

News Release

日本システム開発株式会社

本社：徳島県徳島市庄町5丁目81-80

支社：東京都品川区南大井6丁目20-8

2016年 11月 18日

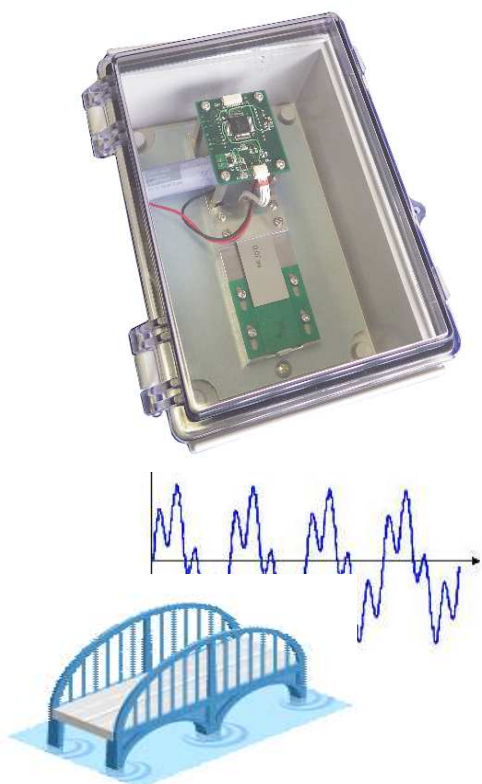


IoT対応の振動センサモジュールを開発しました

このたび、ビル、橋梁、鉄塔等の建造物の状態監視が可能なIoT対応の振動センサモジュールを開発しました。

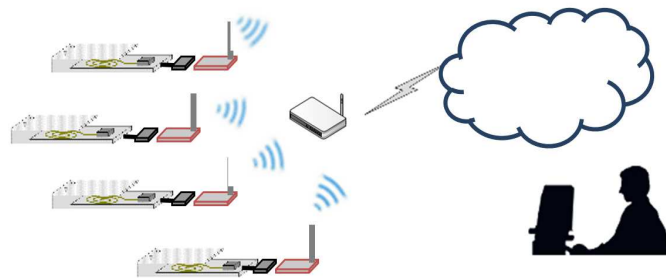
この製品は累積出荷数が50万個を超える超小型変位センサDS2001のアプリケーション・モジュールです。これまでは各種産業用の機器、装置の内部で精密位置決めやメカニカル機構部の制御のために使用されてきましたが、今回、超小型変位センサICの高精度・省電力性を活かすことで安定した振動測定を可能とし、更に無線によるデータ通信とゲートウェイ基板を備えることでインターネットを介してクラウド上での大量のデータ処理を容易とすることができました。

高度成長期以降に築かれた社会インフラが順次老朽化し、その維持管理コストが年々増加している状況下では予防保全の効率化も求められています。既存の橋梁等の大型構造物ヘルスマonitoring用の振動計は1セット30万円を超えているものが多いのに対して今回開発した振動センサモジュールは機構がシンプルであるため10万円以下での販売を予定しています。



【主な特徴】

- 1～10Hzの振動を検出
- 0.2G以下の加速度に応答
- 近距離無線（Zigbee、wifi）で通信
- 外部電源はDC3V（バッテリー駆動）
- 間欠駆動による省電力化も可能
- 最大で255台の接続が可能



内容に関するお問い合わせは 088-632-6171（管理部 白川まで）